

# ぐんまのスポーツ

題字 渡辺幸男会長

令和2年3月30日 第108号

発行／(公財)群馬県スポーツ協会 〒371-0047 前橋市関根町800 ALSOKぐんま総合スポーツセンター内  
TEL. 027-234-5555 FAX. 027-234-5926 E-mail g-spokyou@gunma-sports.or.jp  
ホームページ http://www.gunma-sports.or.jp/

第75回

## 国民体育大会冬季大会



◀スケート・アイスホッケー結団式



◀スキー結団式

### 男女総合成績(天皇杯) 6位 女子総合成績(皇后杯) 4位

第75回国民体育大会冬季大会は、スケート競技会が、青森県八戸市・三沢市で1月29日から2月2日まで、スキー競技会が、富山県南砺市を中心に2月16日から19日まで開催されました。本県は、スケート競技会で48人、スキー競技では48人の選手団を編成し、大会に臨みました。

スケート競技会では、スピードスケート種目、成年女子1000mで千葉捺美選手が2位入賞を果たすなど計15種目で入賞し、ショートトラック

種目では、少年女子1000mで棚瀬あかり選手が3位に入賞し、計9種目で入賞しました。スケート競技会は各種別、種目で多くの入賞を果たし、合計102点を獲得しました。

スキー競技会では、ジャイアントスラローム種目で成年女子の石島瑠子選手が優勝、松本なのは選手が2位に入賞するなど計5種目で入賞し、スキー競技で合計39点を獲得しました。

冬季大会全日程が終了した結果、

男女総合成績は第6位151点、女子総合成績は第4位84点となり、前回大会より、男女総合では47点増、女子総合では35点増となりました。冬季大会選手団が前回大会より大幅に獲得点数を増やし、第75回国民体育大会の本大会へ向け、勢いづけてくれました。

本大会は、鹿児島県内各地で10月初旬から開催されます。本大会での本県選手の活躍が期待されます。

# 第75回国体冬季大会終了時成績

スケート・アイスホッケー競技

会期 令和2年1月29日(水)～2月2日(日) 5日間  
会場 青森県 八戸市・三沢市・南部町

スキー競技

会期 令和2年2月16日(日)～19日(水) 4日間  
会場 富山県富山市・南砺市

## 【競技別成績】

	男女総合成績	女子総合成績
スケート競技	5位 1020点	4位 59.0点
アイスホッケー競技	12位 10.0点	—
スキー競技	9位 39.0点	6位 25.0点

## 【過去3年間成績】

	男女総合成績	女子総合成績
第75回	6位 151.0点	4位 84.0点
第74回	14位 104.0点	15位 49.0点
第73回	18位 85.5点	13位 50.0点



▲ジャイアントスラローム成年女子A  
1位 石島瑠子



▲ジャイアントスラローム成年女子A 2位 松本なのは



▲スピードスケート成年女子  
1000m 2位 千葉捺美



▲スピードスケート成年男子  
1500m 3位 小原憂雅



▲ショートトラック少年女子  
500m 3位 大川夏美



▲ショートトラック少年女子  
1000m 3位 柗瀬あかり



▲コンバインド成年男子A 3位 小林朔太郎



▲スピードスケート成年女子 1500m 4位 阿部友香



▲スピードスケート少年男子  
500m 3位 土屋慶介

▶スピードスケート少年男子  
500m 5位 本間新之助



◀スピードスケート少年男子  
1000m 4位 千川脩太



◀ショートトラック少年男子  
500m 4位 阿部恵大



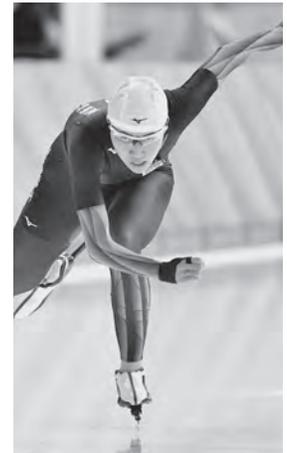
◀ショートトラック少年女子  
2000m リレー 5位



▶ジャイアントスラローム少年  
男子 5位 中村拓幹



▲クロスカンントリーリレー少年男子 7位



▲スピードスケート成年女子  
500m 5位 樋沙織

### スケート・アイスホッケー競技会入賞者一覧

#### スケート競技 (スピードスケート)

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
2	成年女子	1000m	千葉 捺美	県スポーツ協会	1分20秒16	7点
	成年男子	1500m	小原 憂雅	NEXUS	1分48秒59	6点
3	少年男子	500m	土屋 慶介	慶高2年	36秒88	6点
	成年女子	1500m	阿部 友香	KNT	2分05秒13	5点
4	少年男子	10000m	千川 脩太	慶高3年	タイムなし	5点
	成年女子	500m	樋 沙織	高崎健康福祉大2年	39秒45	4点
5	成年女子	3000m	阿部 友香	KNT	4分19秒17	4点
	少年男子	500m	本間新之助	慶高3年	37秒30	4点
	少年女子	2000mリレー	本間 美帆	慶高1年	2分48秒82	4点
			黒岩 花子	慶高2年		
篠原 梨乃			慶高3年			
6	少年男子	1000m	狩野 亜間	慶高2年	タイムなし	3点
	少年男子	5000m	千川 脩太	慶高3年	タイムなし	3点
7	成年女子	1000m	樋 沙織	高崎健康福祉大2年	タイムなし	2点
	成年女子	500m	千葉 捺美	県スポーツ協会	39秒64	1点
	少年男子	1000m	本間新之助	慶高3年	タイムなし	1点
8	少年男子	1000m	本間新之助	慶高3年	タイムなし	1点
	少年女子	500m	本多 優	慶高3年	41秒08	1点

スピードスケート競技得点 56.0点

#### スケート競技 (ショートトラック)

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
3	少年女子	1000m	桐瀬あかり	市立前橋高3年	1分47秒525	6点
	少年女子	500m	大川 夏美	吾妻中央高3年	49秒044	6点
4	少年男子	500m	阿部 恵大	健大高崎高1年	43秒881	5点
5	成年男子	5000mリレー	丸山凜太郎	同志社大2年	7分58秒963	4点
			阿部 凌大	神奈川大3年		
			藤生 智也	小倉クラッチ		
	清水 勇斗	救世軍プース記念病院				
少年女子	1000m	大川 夏美	吾妻中央高3年	1分50秒328	4点	

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
6	成年男子	500m	丸山凜太郎	同志社大2年	44秒278	3点
	成年女子	3000mリレー	千川あゆみ	山梨学院大2年	5分10秒441	3点
			桐瀬ななみ	高崎健康福祉大1年		
			大川 愛美	獨協大4年		
少年男子	1000m	清水 悠太	樹徳高3年	1分39秒877	3点	
7	少年女子	500m	桐瀬あかり	市立前橋高3年	49秒225	2点

ショートトラック競技得点 36.0点

スケート競技得点合計 92.0点

男女総合成績 5位

スケート・アイスホッケー競技参加得点 20点

スケート・アイスホッケー競技得点合計 112点

男女総合成績 9位

### スキー競技会入賞者一覧

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
1	成年女子A	ジャイアントスラローム	石島 瑠子	早稲田大4年	1分01秒08	8点
2	成年女子A	ジャイアントスラローム	松本なのは	早稲田大3年	1分01秒66	7点
3	成年男子A	コンバインド	小林朔太郎	慶應義塾大1年	ジャンプ2位 クロカン4位	6点
5	少年男子	ジャイアントスラローム	中村 拓幹	沼田高2年	59秒45	※5点
7	少年男子	クロスカンントリーリレー	鍋木 光	尾瀬高3年	1時間47分 57秒6	2点
			松本 祥汰	慶高3年		
			駒井 夏人	利根商業高2年		
12	少年男子	クロスカンントリー	鍋木 光	尾瀬高3年	29分43秒9	※1点

※ 各種目とも1都道府県に対し上位2位までを得点対象とする規定による繰り上げ配点

男女競技得点合計 29.0点 女子競技得点合計 15.0点

参加得点 10.0点 参加得点 10.0点

男女総合成績 9位 女子総合成績 6位

男女総合成績 9位 女子総合成績 6位

# 2019年群馬県スポーツ協会長賞表彰式

令和2年2月22日（土）ALSOKぐんま武道館大道場にて、2019年群馬県スポーツ協会長賞表彰式が行われました。永年にわたり本県のスポーツ振興と発展に貢献された方々や、2019年に活躍した指導者・選手580名が表彰されました。

また併せて、令和元年度オリンピック・パラリンピック選手支援事業及びぐんまのスポーツ環境整備等支援事業の協力企業へ、感謝状を贈呈しました。

(P.10 協力企業・団体掲載)

各賞受賞者数

スポーツ功労者賞	47名
最優秀指導者賞	25名
最優秀選手賞	113名
優秀選手賞	233名
ジュニアスポーツ奨励賞	162名



## スポーツ功労者賞

氏名	推薦団体	氏名	推薦団体
天田 清之助	県スポーツ協会	山口 和男	県ラグビーフットボール協会
野本 彰一	県スポーツ協会	横尾 英雄	県アーチェリー協会
木村 雅治	県スポーツ協会	新井 法正	県空手道連盟
熊川 輝男	県スケート連盟	喜多 利春	県ボウリング連盟
青木 泰孝	県スキー連盟	小嶋 武志	県少林拳法連盟
阪西 俊峰	一般財団法人群馬陸上競技協会	須川 清	県中学校体育連盟
前川 浩市	県水泳連盟	小泉 俊夫	一般財団法人前橋市スポーツ協会
竹沢 豊	公益社団法人県サッカー協会	下山 萬吉雄	高崎市スポーツ協会
神山 好弘	県テニス協会	山鹿 英助	桐生市体育協会
金子 義雄	県ボクシング連盟	山本 勇司	一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会
久保田 安政	県バレーボール協会	半田 栄	太田市スポーツ協会
佐俣 初江	県体操協会	高橋 勉	特定非営利活動法人沼田市体育協会
星河 良一	一般財団法人県バスケットボール協会	大塚 均	館林市体育協会
金子 博	県レスリング協会	山田 脩治	藤岡市スポーツ協会
岩崎 賢二	県ウエイトリフティング協会	宮下 光正	富岡市スポーツ協会
滝上 徹	県ハンドボール協会	木暮 法孝	安中市スポーツ協会
八木 昇	県自転車競技連盟	藤沼 隆男	みどり市スポーツ協会
松本 元雄	県ソフトテニス連盟	田村 峰嗣	甘楽郡体育協会
橋詰 毅	県卓球協会	為谷 章一	県レクリエーション協会
根本 豊	県野球連盟	櫻井 洋江	県レクリエーション協会
新井 淳司	県柔道連盟	小野 幸枝	県レクリエーション協会
長谷川 薫	県ソフトボール協会	梶田 万里子	県健康スポーツ指導者協議会
鈴木 康弘	県弓道連盟	中澤 清	県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
新井 實	県剣道連盟		

※上記受賞者以外の各賞受賞者は、群馬県スポーツ協会ホームページに掲載しております。

各賞代表受賞者



◀スポーツ功労者賞  
天田清之助氏  
(県スポーツ協会)



◀最優秀指導者賞  
宮沢隆氏  
(ボウリング)



◀最優秀選手賞  
青木虹光選手  
(水泳)



◀優秀選手賞  
阿部光選手  
(レスリング)



◀ジュニアスポーツ  
奨励賞(小学生)  
菅家立三選手  
(体操)



◀ジュニアスポーツ  
奨励賞(中学生)  
柳澤遥愛選手  
(エアロビック)



◀ジュニアスポーツ  
奨励賞(高校生)  
塚崎メウ選手  
(カヌー)



◀感謝状  
NEXUS株式会社様

## 「ぐんまスーパーキッズプロジェクト2019」 全体研修会

キッズのメンバーが選考されていることの自覚を高めるとともに、メンバー相互の連帯感を深めることを目的として全体研修会を開催しました。

期日 令和元年11月30日(土)

会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 大道場

内容 1部 実技「スポーツリズムトレーニング ～リズム感を高める事で運動機能を向上させるトレーニング～」

講師：関口 和洋 先生

一般社団法人スポーツリズムトレーニング協会  
認定インストラクター

2部 打合せ会議「ぐんまスーパーキッズプロジェクト2020について」

参加者 キッズ 162人(スキー18人・陸上17人・水泳15人・空手道24人・ボウリング10人・ゴルフ20人・スケート13人・レスリング9人・馬術18人、自転車9人、ボクシング5人・スポーツライミング4人)

1部は、「スポーツリズムトレーニング～リズム感を高める事で運動機能を向上させるトレーニング～」と題して、一般社団法人スポーツリズムトレーニング協会 認定インストラクターの関口和洋先生が指導を行い、リズムジャンプの重要性をお話しながら、音楽に合わせてトレーニングを実践しました。

2部は、次年度の実施に向け、キッズ活動の現状課題の洗い出しと、選考会の実施方法や日程変更の検討について、各競技の運営委員で打合せを行いました。

本事業は次年度で10年目を迎える予定です。さらに質の高い選手選考・事業実施を図るべく、活発な意見交換が行われました。



# 目指せ！未来のアスリート わくわく運動プロジェクト



群馬県では、2028年に国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催を予定しています。そこで、両大会において活躍が期待される世代の子どもとその家族を対象として、両大会の競技体験や親子スポーツ教室などを実施し、ジュニア育成並びに両大会の周知を図りました。また、このプロジェクトを通して、スポーツに親しむファミリーを増やし、「する・みる・支える」といった県民のスポーツ活動を更に豊かなものなればと考えています。

## 《第1回》

期日 令和元年10月27日（日）

会場 県営敷島公園水泳場

内容

### ①わくわく運動体験

体験種目：カヌー、アーティスティックスイミング、トライアスロン、飛込、水球

参加者 子ども 71人

## 《第2回》

期日 令和元年11月23日（土・祝）

会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ・サブアリーナ、ぐんま武道館

内容

### ①親子スポーツ教室

講師：秋田 豊氏

### ②わくわく運動体験

体験種目：サッカー、ホッケー、テニス、卓球、バレーボール、ラグビー、ボクシング、フェンシング、自転車、スポーツクライミング、スキー、ウエイトリフティング、器械体操、ボウリング、空手道、車椅子バスケットボール、フライングディスク、軽スポーツ、体力測定

参加者 子ども 1011人

## 《第3回》

期日 令和元年11月24日（日）

会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ・サブアリーナ、ぐんま武道館

内容

### ①親子スポーツ教室

講師：スポーツリズムトレーニング協会

### ②わくわく運動体験

体験種目：サッカー、アイスホッケー、ソフトボール、ソフトテニス、バドミントン、3×3バスケットボール、ボクシング、スケート、レスリング、アーチェリー、スポーツクライミング、新体操、ウエイトリフティング、銃剣道、空手道、車椅子スラローム、ボッチャ、軽スポーツ、体力測定

参加者 子ども 946人

# 第2回スポーツ指導者研修会

令和2年2月9日（日）、県内の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質向上と指導者間のネットワークづくりなどの相互交流を目的として、高崎健康福祉大学にて第2回スポーツ指導者研修会を開催しました。研修会では講演IとIIを行い、指導者は普段の指導に役立てようと真剣に聞き入っていました。

## 講演I 「アスレティックトレーナーの役割と任務について」

○講師：日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科 准教授 **中川 和昌**先生



◀アスレティックトレーナーは、選手の傷害予防やコンディショニング管理等に迅速かつ的確に活動する必要があると講演する中川先生

## 講演II 「女性アスリートの体調管理」

○講師：日本スポーツ協会公認スポーツドクター、産科婦人科館出張佐藤病院院長 **佐藤 雄一**先生



◀女性アスリートが陥りやすい病気や、普段の体調管理の仕方について講演する佐藤先生

### 令和元年度

## スポーツセミナー

令和元年度のスポーツセミナーはスポーツコミュニケーションとコアトレーニングをテーマとして開催し、競技団体・学校体育団体・地域体育（スポーツ）協会の各指導者が参加して研修を行いました。

期日 令和元年12月7日（土）

会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター

ぐんま武道館第二道場

参加者数 146名

今回のスポーツセミナーは、ホット・コミュニケーションズ代表茂木祐一先生と（株）コアスポーツ代表

取締役宮本英治先生を講師に迎え、「コミュニケーションとスポーツ指導」を演題として茂木先生に「競技力向上につながるコアトレーニング」を演題として宮本先生の講義及び実技を行いました。

茂木先生の講義では、参加者同士での会話を通じて、スポーツコミュニケーションの目的である選手の不安や障害を除きポテンシャルを上げるための言葉や、逆に弊害となる言葉等を教えていただき、選手だけではなく保護者やコーチも含めてのオリエンテーションやコミュニケー

ションの大切さを勉強できたと好評でした。

宮本先生の講義では、宮本先生の指導経験に基づいた、目的を達成するためのトレーニングの必要性や競技力向上のための要素（体力・技術・メンタル）の中での体力の重要性を、実技では用具を使わずにコア（腹横筋等）を鍛えるための初歩的トレーニング方法を指導していただき、参加者からは大変分かりやすく今後の指導に役立つと好評で、有意義なスポーツセミナーとなりました。



▲実技指導する宮本先生



▲講義する茂木先生

# 第36回県民スポーツ祭 ぐんま ねんりんピック2019



期日：令和元年10月24日（木）

会場：ALSOKぐんま総合スポーツセンター 群馬県立ふれあいスポーツプラザ  
前橋市設ゲートボール場 幸始園 前橋市桃ノ木川グラウンド

本大会は、スポーツや文化活動を通じて、高齢者の健康の保持増進と交流を図り、県民総スポーツの輪を広げるとともに、生きがいづくりを進め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進することを目的に開催されました。

今年度は、当日の朝降雨があり開催が危ぶまれましたが、開式の時刻には雨もあがり体を動かすにはちょうど良い気温の中19の福祉事務所から1852人が参加しました。

ALSOKぐんまアリーナで行われた総合開会式では、弓道に参加した館林市の相馬進さんが元気よく選手宣誓を行いました。その後、参加者全員がラジオ体操で体をほぐし、各会場に分かれて、スポーツや文化活動など17種目で熱戦が繰り広げられ、楽しい一日となりました。

## 2019年度 群馬県スポーツ少年団各種交流大会

### 秋季交流大会

第28回秋季軟式野球交流大会

期日 令和元年8月17日（土）・18日（日）・24日（土）

会場 高崎市城南球場、和田橋球場、安中市西毛総合運動公園野球場

参加数 16チーム300名

第23回中学生柔道交流大会

期日 令和元年9月8日（日）

会場 ALSOKぐんま武道館

参加数 411名

第23回低学年軟式野球交流大会

期日 令和元年10月5日（土）・6日（月）

会場 前橋市北部運動場、宮城総合運動場、藤岡市烏川緑地スポーツ広場

参加数 73チーム1168名

第34回ソフトテニス交流大会

期日 令和元年10月14日（月・祝）

会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター テニスコート

参加数 747名

第38回秋季バレーボール交流大会

期日 令和元年10月20日（日）・27日（日）

会場 さわやか交流館、藤岡市民体

育館 他

参加数 81チーム800名

第38回秋季ソフトボール交流大会

期日 令和元年11月2日（土）・3日（日）・4日（月・祝）

会場 前橋市宮城総合運動場 多目的広場

参加数 13チーム183名

### 冬季交流大会

第40回スピードスケート交流大会

期日 令和2年1月11日（土）

会場 群馬県総合スポーツセンター 伊香保リンク

参加数 110名

第12回冬季バドミントン交流大会

期日 令和2年2月2日（日）

会場 ALSOKぐんまアリーナ

参加数 298名

第40回フィギュアスケート交流大会

期日 令和2年2月23日（日・祝）

会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター アイスアリーナ

参加数 18名

第49回スキー交流大会

期日 令和2年2月11（火）・3月7日（土）・8日（日）・14日（土）・15日（日）

ジャンプ競技会場 草津町 子天狗

ジャンプ台 参加数 10名

クロスカントリー競技会場 みなかみ町 水上高原スキーリゾート

※中止

アルペン競技会場 嬭恋村 パルコールつま恋リゾート ※中止

第31回小学生柔道交流大会

期日 令和2年3月1日（日）

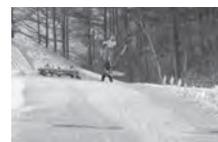
会場 ALSOKぐんま武道館 大道場 ※中止



ソフトボール



中学生柔道



スキージャンプ



バレーボール



軟式野球



スピードスケート

令和元年度

# 初心者アイススケート教室

- 1 期日 第1回 令和元年12月17日(火)～20日(金)  
『4日間』  
第2回 令和2年1月21日(火)～24日(金)  
『4日間』
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター  
(アイスアリーナ)
- 3 対象 5歳以上の初心者
- 4 概要

参加者募集については、両回とも期日前には定員となり、第1回目83人、第2回目76人の参加者となりました。

5歳児などの全くの初心者には、靴の選び方、はき方、プロテクター・ヘルメットの装着などの援助も行いました。最初はリンク上で歩くこともままならない状態でしたが、短時間で滑れるようになっていきました。その他の参加者も、1回目、2回目ともに、最終日には全員が見違えるほどのスケートとなりしました。



懇切丁寧な指導をしていただいた講師の先生方ありがとうございました。

## 伊香保リンク情報

### 伊香保リンク 個人利用者2万人突破記念

本協会が平成29年度に伊香保リンクの指定管理者となって以来、通算の個人利用者数が、令和2年1月11日(土)で2万人を達成しました。

記念すべき2万人目のお客様は、東京都大田区の大学4年生長島美結さんです。

群馬県総合スポーツセンター高田勉館長が記念品として「ぐんまちゃん」のぬいぐるみを贈呈しました。

長島さんは、「スケートは小さいときに滑って以来ですが、スケートを楽しんで帰りたいと思います。また、今日は偶然にも私の誕生日で、とてもうれしいです」と喜んでいました。



### 伊香保リンクまつり 2019開催



令和元年12月28日(土)伊香保リンクまつり2019が開催され、前年14%増の2,500人が来場しました。

イベントでは、アイスホッケーの観戦や体験、氷上運動会、雪の滑り台、伊香保温泉にある8軒の饅頭店の饅頭を当てる「ききまんじゅうコンテスト」、初めての試みとしてカールリングの体験なども行われました。

近隣のお店も出店し、水沢うどんや焼きそば等販売するなど、もりだくさんのイベントで、お客様から高齢者まで幅広い世代に楽しんでいただきました。

### 女子1000mリンクレコード 4年ぶりに更新!

女子1000mのリンクレコードが高崎健康福祉大学 樋 沙織選手により約4年ぶりに更新されました。



◆NEW BINE RECORD◆  
1'17"92

### 伊香保リンク キャラクター名決定

伊香保リンクでは、オリジナルキャラクターの名前を募集したところ、令和元年10月7日～12月5日までの約2ヶ月間で157票というたくさんの応募をいただきました。

どれもみな真剣にアイデアを考え、個性的なものばかりでしたが、選考は「伊香保リンクを活用した地域活性化検討会」において厳正に審査し、投票により決定いたしました。



伊香保リンクオリジナルキャラクター「リンクちゃんず」

# ぐんまのスポーツ環境整備等支援事業協力団体

株式会社グッドワン

NEXUS株式会社

# オリンピック・パラリンピック選手支援事業協力団体

公益社団法人群馬県歯科医師会  
群馬トヨタ自動車株式会社  
株式会社トヨタレンタリース群馬  
株式会社群馬銀行  
児玉企業株式会社

高崎信用金庫  
ネットトヨタ高崎株式会社  
株式会社群馬トヨタ総合センター  
株式会社原田  
藤田エンジニアリング株式会社

株式会社サンワ  
トヨタL&F群馬株式会社  
株式会社トミング  
株式会社上毛新聞社  
公益社団法人群馬県医師会

## 賛助会員

### 【団体】

群馬県卓球協会  
群馬県剣道連盟  
群馬県柔道連盟  
群馬県スケート連盟  
株式会社清水  
群馬県ゴルフ連盟  
若宮内科  
医療法人仁和会野口病院  
群馬県山岳連盟  
信越化学工業株式会社  
株式会社両毛資源開発  
医療法人五紘会東前橋整形外科病院  
群馬県体操協会

医療法人社団善衆会善衆会病院  
群馬県テニス協会  
群馬県水泳連盟  
公益社団法人群馬県サッカー協会  
東朋産業株式会社  
株式会社尾瀬岩鞍リゾート  
鶴川興業株式会社  
群馬県弓道連盟  
群馬県スキー連盟  
技研コンサル株式会社  
サンデンホールディングス株式会社  
(特非)メディカル・エヴァリュエーション・ネットワーク  
株式会社総合電子計算センター

医療法人明寿会石北医院  
群馬県アイスホッケー連盟  
群馬県レスリング協会  
株式会社吉田鉄工所  
一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会  
特定非営利活動法人大クラブ  
群馬県スポーツチャンバラ協会  
株式会社サンワ  
医療法人山崎外科医院  
フォーユーブレイン株式会社  
一般財団法人群馬陸上競技協会  
立見建設株式会社  
群馬県バレーボール協会

### 【個人】

高野 貞男	小池 務	吉野 一則	富沢 喜詔	松本 博崇	高田 勉	宇津木 妙子
眞下 清	小林 馨	木村 雅治	稲葉 龍三	福田 篤子	剣持 昇一	柳川 益美
春川 昭二	河崎 和代	水沢 淳	小野里 順子	天田 清之助	佐藤 栄一	矢澤 敏彦
栗原 圭一	栗原 房子	吉野 勉	新木 敬司	渡邊 秀臣	青木 孝	白倉 賢二
野本 彰一	木村 淳子	星野 陽司	小林 克史			

### 小さな掛金、大きな補償

## スポーツ安全保険®

対象となる事故

団体・グループ活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

令和2年4月1日午前0時から  
令和3年3月31日午後12時まで

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。  
詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

4名以上の団体・グループで  
ご加入ください。

例 A1、C、A2区分 の場合	死亡保険金：2,000万円 後遺障害保険金：3,000万円(最高額) 入院保険金：4,000円/1日 通院保険金：1,500円/1日(30日限度)
-----------------------	--

※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象となります。  
※上記に加え、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険も付帯されています。

### 加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下) ※特別支援学 校高等部の 生徒を含む	スポーツ活動	A1	800円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動		
大人 (高校生 以上)	上記団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
	スポーツ活動(指導・審判を含む) ※右記年齢の判断は、「令和2年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。 ※A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動	B 65歳以上	1,200円
	準備・片付け・応援・団員への送迎 ※スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

### 公益財団法人 スポーツ安全協会 群馬県支部

〒371-0047 前橋市関根町800  
ALSOKぐんま総合スポーツセンター本館内

TEL 027-237-0832

電話受付時間 午前9時～午後5時(日、月、祝日<月曜日が祝日の場合は翌日も>除く。)



保険の詳細内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。  
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険 検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

### 〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社  
担当課 公務第2部 文教公務室  
TEL 03-3515-4346(平日9:00～17:00)

### 〈共同引受保険会社(令和2年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜  
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

2019年12月作成 19-TC05719